

県下の交通事故(6月19日現在)

区分	事故件数	死者	傷者
54年	1,617件	41人	2,150人
53年	1,606件	48人	2,170人
比較	+0.7%	-14.6%	-0.9%



第44号

発行所
甲府市丸の内一丁目6-1
財団法人山梨県交通安全協会
TEL 甲府(0552)37-7827



小さい子どもは、手首をしっかりとつかんで……

一般的に、二輪車、自転車のような不安定な車と並んで走るとはなると、よく避けようとするが、トラックの場合は相手に与える威圧感が強いだけに、かなり幅員にゆとりのある場



安全のために

●二輪車、自転車に
対する得
な運転法
トラック
の事故類
型で特徴
的なのは、左側後輪による
二輪車、自転車の巻き込み
である。二輪車と並進中に
倒れ込んできて、これをひ
いてしまうということも多
いようである。

得な運転と損な運転(4)

合でも相手はヨロケ勝ちに
なるものである。並んで走
っているうちに、路端にド
ブをさらったドロが積んで
あったりすると、二輪車や
自転車は大きくヨロケたり
することに、このときに
二輪車や自転車のハンドル
を押さえている右手が並進
自動車のごまかふれると
とたんにハンドルをトラ
ン倒れ込んでくるというこ
とになるのである。

ねかえってきて後輪に巻き
込まれることになる場合が
多いのである。

しかし一般には二輪車、
自転車の速度は自動車の流
れの速度よりおそいので、
どうしてもこれらを抜きな
がら走らなければならない
のが実情である。このとき
に「得な抜き方」、「損な抜
き方」があるのである。前
の車が抜けてもすぐそれに
まいて抜くのではなく、い
ま抜いていった車の挙動、
道幅の余裕、二輪車や自転
車の走る路端の状況、たと
えば舗装の破損箇所がな
いか、電柱などの障害物は
ないかなどを見て、ち
ょうど並進状態になるとき
に道幅に充分なゆとりがあ
るかどうかを見て、相手を
窮地に追い込まないよう
に抜いていくのが「得」な
のである。

抜きにかかると、ちように
並進状態になったときに前
車がブレーキをかけて車の
流れがおそくなり、せつか
く抜き終ろうとした二輪車
や自転車とまた並んでしま
い、そのうちに道路の状況
が変化して、並んでいる二
輪車や自転車を窮地に追い
込む結果となって、自分が
加害者の立場に立たされる
ことになるのである。

無保険車運行には
違反六点が付き、
直ちに免許停止と
なります。特にバ
イクは、ご注意ください。
ださい。

特にとトラックを運転して
いるときは、うっかりする
と大損を招くことになるの
である。車の流れがおそく
て、しばらく並進が続くよ
うな状況ならば、むしろ二
輪車や自転車を追いつくよ
うに走るのが得なのであ
る。そして、流れが速くな
ったときに、相手を窮地に
追い込まないようにサッと
抜くのが、損をしない運転
法なのである。

飲酒運転の常習者の中に
は、自分だけは決して捕ま
らない、と思っている人が
多いのではないだろうか。
これは、法を犯すことへの
自己欺瞞に過ぎない。それ
よりも、事故を起こした場
合の社会的責任の重大さを
考えるべきである。自分の
欲望だけを優先させてい
ては、秩序ある社会を築くこ
とはできない。

夏の交通事故防止県民運動

7月10日～8月31日

夏はこんなに事故が多い

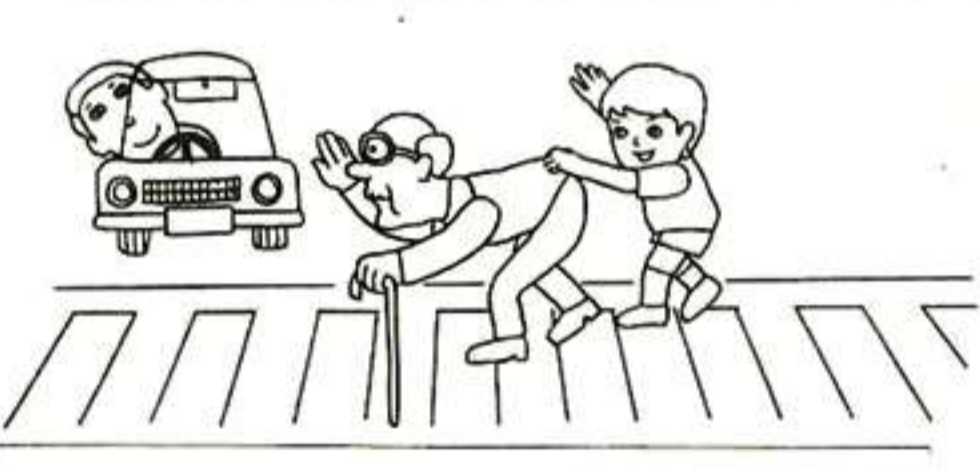
昭和53年 山梨県



- 運動の重点
- 一、歩行者・自転車利用者
とくに子どもと老人の事
 - 二、安全運転の確保、とくに
過労運転の防止とシート
ベルト着用の推進
 - 三、自動二輪車および原付
自転車の交通事故防止と
ヘルメット着用の推進
 - 四、夜間における交通事故
防止および飲酒運転の絶
滅
 - 五、歩行者・自転車利用者
とくに子どもと老人の
事故防止

毎年七、八月は、夏休みの開放感や、レジャー交通等により、交通事故が多発し、とくに八月は年間を通じていちばん事故の多い月です。昨年七月に十三人、八月には十五人の死者が出て、二カ月間で全死者数の四分の一を超えています。この夏の交通事故を防止するため、交通安全思想の高揚を図り、県民総ぐるみによる正しい交通ルールの実践を習慣づける目的で、「夏の交通事故防止県民運動」が七月十日から八月三十一日まで実施されます。県交通安全対策本部が決められたおもな実施事項は次のとおりです。

この夏はみんなて守ろう 子どもと老人



- ① 正しい自転車の乗り方
指導の徹底
- ② 夜間外出時の明るい衣
服および反射材の着用を
図る
- ③ 安全運転の確保とくに
過労運転の防止とシート
ベルト着用の推進
- ④ 安全走行、安全確認等の
励行、いねむりなど過労運
転の防止、シートベルト着
用が習慣化するよう
⑤ 運転者に対する指導教
育の徹底

- ① ゆとりのある運転の励
行
- ② 事業所・職域ぐるみの
シートベルト着用運動の
推進を図る
- ③ 自動二輪車・原付自転
車の交通事故防止とヘ
ルメット着用の推進
- ④ 最近激増しているバイク
の事故防止を重点に
- ⑤ 二人乗り禁止、制限速
度一時停止等の遵守と、
ヘルメット着用の励行
- ⑥ 高校生・女性の安全運
転指導の強化
- ⑦ 無車検無保険の解消を
図る

- ① 夜間における交通事故
防止および飲酒運転の
絶滅
- ② 夜間のスピードの出し過
ぎと、飲酒運転による事故
を防止するため
- ③ 夜間のスピード一割ダ
ウン
- ④ 自転車の反射器材の整
合の推進
- ⑤ 飲酒運転をしない話し
合いの推進
- ⑥ 酒類提供業者の協力を
図る

酒を飲んだら
運転するな
新道交法が施
行されてから七
カ月になる。不
思議でならない
のは、たった一
回の違反で免許
取り消しという
厳しい酒酔い運
転の違反点数は
一挙に十五点に引きあがら
れた。つまり「酒酔い運
転一発取り消し」となったわ
けである。酒酔い運転の危
険性については今更いうま
でもないことであるが、車
は用法を誤れば「走る凶器」
となることは事実である。
それを防止するためには、
車を運転する運転者自身が
事故防止について万全の体
制でそのむくことが要請さ
れる。これは、いやしくも車
を運転して道路交通の場
に参加しようとする者にとっ
て、最も基本的なモラルだ
と言わねばならない。

こうしたことから、本県
のシートベルト着用率も県
民の間に順次普及し、交通
安全上の効果が期待されま
す。

公務員は率先してシートベルトの着用を

県交通安全対策本部(本
部長夏月知事)では、シー
トベルト着用の推進を図る
ため、公務員が率先してシ
ートベルトを着用するよう
提唱しています。また、県
職員に対しては、任命権者
の通達で「県民の模範とな
るよう各職員は率先してシ
ートベルトの着用を励行す
るよう」徹底することに
なりました。

一方、甲府市内のタクシ
ー会社でも、運転者の着用
励行を始め、乗客の安全意
識に好影響を与えていま
す。

車を追い越すときは、並進
したときに相手を窮地に追
い込まないように充分な配
慮をすることが、とりもな
おさず自分が損をしない
済ますことにはなるのであ
る。

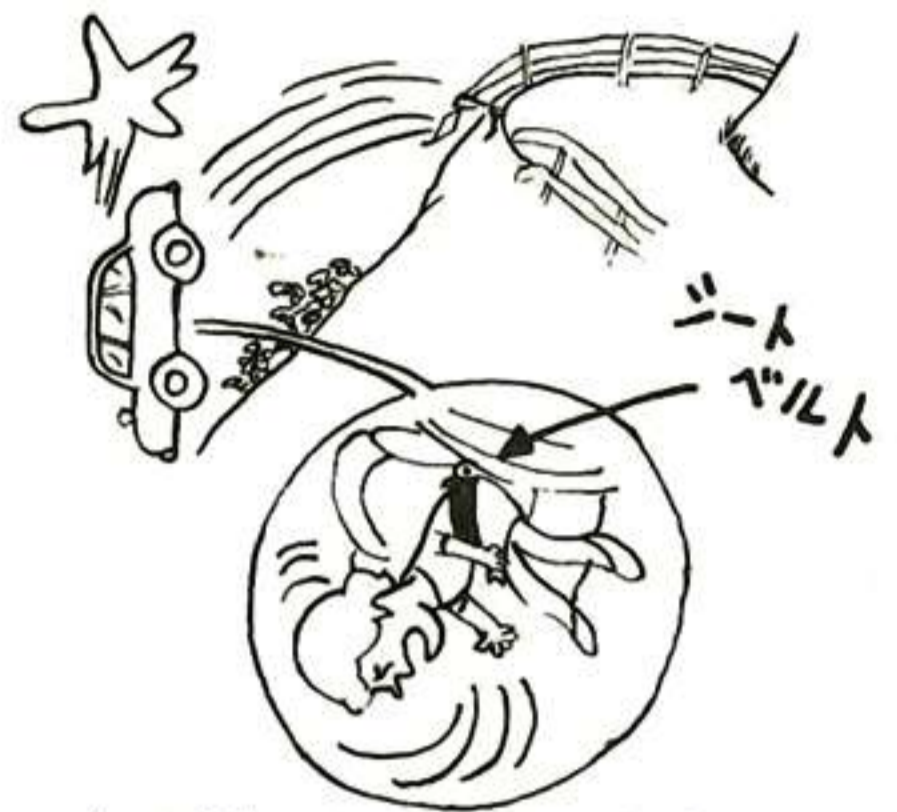


大会に参加した各地区代表の選手

シートベルトを着けよう

ネクタイをしめるより ずっと簡単です

交通 教室



命の綱、シートベルトをつけよう！ 可井 文三

シートベルト着用効果
が絶大であることは、多く
の実験と事例によって極め
て明白です。だからこそ、
世界各国がこれを強く推進
し、法律により罰則まで設
けて強制している国も少な
くないのです。それにも拘
らず、わが国におけるシー
トベルトの着用率が、非常
に低いのはどうしたことか
でしょうか。

「締める」ということで、
よくシートベルトとネクタイ
が比較されます。締める
手間はシートベルトの方
が何分の一かです。しかも、
その効力においては、シー
トベルトは人の生命を救う
という決定的なことに係わ
っているのに対し、ネクタイ
はみだしなみ程度にとど
まっています。しかし、そ
の着用状況を見ると、ネク

シートベルトを着用しないで 衝突した時のドライバーの動き



シートベルトを着用しないで死亡した交通事故を分析したところ、シートベルトを締めていたとすれば88.7%の人は、命が助かっていたであろうという結果が得られました。

県警本部と県交通安全協
会主催の、第十回交通安全
ことも自転車山梨県大会は
六月三日、中道町の笹南中
学校で開催されました。
この大会は、小学生たち
が、自転車の交通知識や、
正しい安全な乗り方を身に
つけることによって、こ
の自転車の安全と、事故
の防止を目的として行われ
たものです。
大会には、県下各地区か
ら選ばれた十五チームが参

高根東小が五連勝

交通安全ことも自転車大会

加し、学科テストや実技テ
ストに真剣に取り組む、自
転車の安全教育にたいへん
効果的でした。
競技の結果は、高根東小
学校チームが五年連続優勝
し、八月七・八の阿日海洋
会館と東栄体育館で開催さ
れる全国大会に出場しま
す。

- 優 勝 団体入賞
- 優 勝 高根東小学校B
- 優 勝 畑倉小学校
- 同 高根東小学校A
- 四位 若神子小学校
- 五位 玉諸小学校
- 六位 加納岩小学校
- 七位 大里小学校
- 八位 塩山南小学校
- 九位 万沢小学校
- 十位 宝小学校

- 優 勝 小俣勇二(畑倉)
- 優 勝 田野口宏(加納岩)
- 同 山宮 淳(大里)
- 四位 坂本雄一(高根東)
- 五位 横瀬昌美(畑倉)
- 六位 佐野真也(玉諸)
- 七位 内田健也(若神子)
- 八位 三井 充(高根東)
- 九位 内藤 貴(若神子)
- 十位 清水 泉(玉諸)

二次的事故の恐れ

自動車衝突したとき、
そのなかで人はどのような
動きをするのでしょうか。
乗っている人は慣性の力で
「弾丸」のように前に飛び

出して突き当たります。そ
して、車の中のいろいろな
場所を体ぶつけて損傷を
受けます。車の外にほうり
出された場合には、その事
故では死ななくても、そこ
にまた別の車にひかれるな
ど二次的な事故で死亡する
例も多いのです。

警察庁の調査では、五十
三年度の事故事例で、車外
にほうり出された人は約一
〇%、ハンドルにぶつかっ
た人三五%、計器類にぶつ
かった人一二%、フロント
ガラスにぶつかった人一二
%となつています。

また、身体どこを損傷
するかという点、後頭部が
一番多くて六一%、ハンド
ルなどで胸をうつのが一九
%、首の部分が一〇%、腹
部が七%となつています。
とにかく、衝突して車は急

にも初心者みたいだ。そんな
信念みたいなものを持って
いた私が、その日に限って
着用したのだから、まわ
りの者もまったくわからな
いというし、自分自身もそ
のときの気持ちがよくわか
らない。ほんのわずかのガ
ソリンスタンドのゆとり
が、手元を動かさせ、そう

シートベルトで救われた
小田 武 利

さされたかも知れない。俗
にいう虫の知らせというも
のであろう。

激に停止するため、身体は
慣性で急激に前方に飛ばさ
れ、強くたたきつけられる
のです。

シートベルトは、このよ
うな交通事故の際の二次的
衝突を最小限にしようと
するものでその効果は大き
く、実際の事故事例でも、
シートベルトのために命が
助かったものがために立証
され、十人のうち九人は助
かるといわれています。

私の体験記
その日は、朝から異常と
思われるほどの暑さであっ
た。この日は私は、急の仕事
でどうしても静岡まで行く
ことになった。御殿場のイ
ンター近くで燃料計の少な
いに気付く。ガソリンス
タンドで満タンに補給し
た。そのとき、ちよつとの
待時間ではあるが、私はな
んの気なしに、おそらくこ
れから高速を走るのだから
と安全ベルトを調整し、そ
のまま着用してインターへ
入った。

過去、オーナードライバ
ーとなつて十年余、かなり
の距離も、高速道路も走り
ているのに、安全ベルトと
いうヤツは、一度も着用し
たことがなかった。めんど
ろなこともさることながら
、第一カッコ悪い。いか

ていたサングラスはどこか
へふつとんだらしく無い。
車から下りようとした
が、身体が動かない。ふ
とみると、安全ベルトをカ
チットしめたままいたから
だった。

そのまま救急車で、沼津
市内の救急病院へ運ばれ
た。

調査を取る段になって、
係の警察官のいわれた第一
声は「もし、ベルトをして
いなければ、フロントから
飛び出して即死だった」
であった。

東名で事故を起こした人
と第一報を受けた友人は
「死んだんですか？」と思
わず聞いたという。

交通安全協会では、反射
効果が大きく、自転車に簡
単に装着できる反射テープ
をあっせんしています。ご
希望の方は各警察署内にあ
る交通安全協会からお求め
ください。

表 彰
関東管区交通安全協会連
合会(今里広記会長)の定
期総会が、五月二十三日東
京の半蔵門会館で開かれ、
席上、交通安全功労者など
の表彰が行われました。次
の本県関係の受賞者は次の
とおりです。

- 関東管区警察局長・関東
管区交通安全協会連合会
長連名表彰
- 〔交通安全功労者〕
- 石和安協会長 雨宮崇敬
- 大月安協会長 藤野 要
- 都留安協会長 星野忠治
- 南部安協会長 川村藤十郎
- 〔優良交通安全協会〕
- 石和安協石和支部
- 関東管区交通安全協会連
合会長表彰
- 〔優良安協職員〕
- 県安協事務員 近藤貴美江
- 安全クイズの答
正解は①です。

県下一の
広いコースと近代化された施設で
早い上達を！
伝統ある当校で
1日も早く免許証を あなたの手へ

財団法人
山梨県交通安全協会経営

公認 山梨自動車学校

八田村野牛島1828 山梨県運転免許センター内
TEL 05528-5-0752

